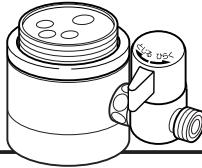


TOTO(株)

TOTO製のシングルレバー式(デッキタイプ)に



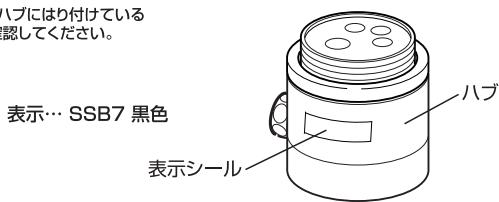
- 凍結の恐れのある所への設置はお避けください。
- 水漏れの恐れがあります。
- 給水圧力0.6MPa (6kgf/cm²) 以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa (2kgf/cm²) 程度に減圧してください。

シングル分岐 NSJ-SSB7 の取り付け方

代表機種

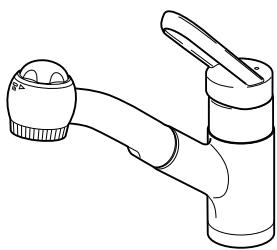
TK32・TK32A・TK282

(注)取り付ける前にハブにはり付けている表示シールを確認してください。



●記載しているイラスト(水栓)は、代表機種であり他の機種とは多少、外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取り付けを行ってください。

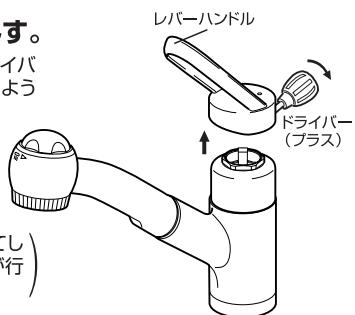
1. まず、水道メーターの止水栓またはバルブを閉じる。



!
水栓から水が出ない事を確認してから下記の要領にしたがって、作業を行ってください。

2. レバーハンドルを取り外す。

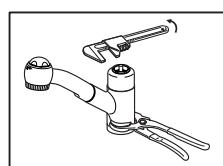
レバーハンドルのうしろ側のビスをドライバー(プラス)でゆるめ、上に持ち上げるようにしてレバーハンドルを外す。



ご注意:ビスはゆるめる程度で、抜いてしまわない方が組立時に楽にくみたてができる。

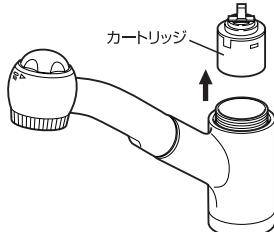
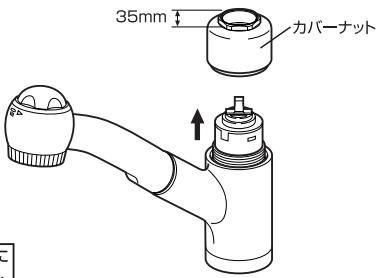
3. カバーナットを取り外す。

モーターレンチ等で、カバーナットを時計とは逆の方向に回して取り外す。



・本体が回る場合は、市販の、(株)五十嵐ブライヤー製(ソフトタッチ・WL-270S)をご使用ください。

!
カバーナットをゆるめるときに本体が回る場合がありますので、回さないように注意してください。



4. カートリッジを取り外す。

カートリッジの外周を手で持ち、上に抜くようにして取り外す。

(お願い: カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(3個))

— 分岐水栓に関するお問い合わせ —

サポートセンター 電話 大阪 06(6974)7033
E-Mail support@naniwa-ss.co.jp

●水栓メーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。
お問い合わせは上記サポートセンターまでご連絡ください。

製造元 株式会社ナニワ製作所
〒537-0002
大阪市東成区深江南2丁目5番4号
電話 大阪 06(6974)7100

5. シングル分岐を取り付ける。

手順

- 5-1: シングル分岐の本体を(図A)のように押し出し、シングル分岐のピンを手前にして、水栓のピン穴と合うように、上からはめ込みシングル分岐のピン(凸)と水栓本体のピン穴(凹)が確実にはめ込まれているか確認の上、シングル分岐本体を上から手で押さえ込みながらハブを廻して分岐取り出し口を(左・右)に決めた後、取り付けナットを水栓にねじ込み、手じめにてしまふところまでしめ込む。
- 5-2: 水栓品番がTK282には、同梱しているリングをのせる。

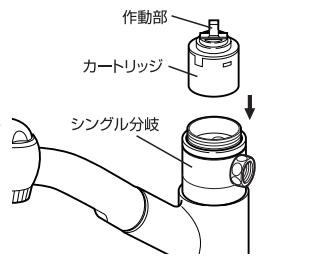
- (他の水栓の場合はリングは使用致しません。)
お客様で保管してください。
- (お願い: シングル分岐の下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(3個))
- (水栓と分岐水栓の外径が機種によって異なる)
ことがありますか施工上問題はありません



6. カートリッジを取り付ける。

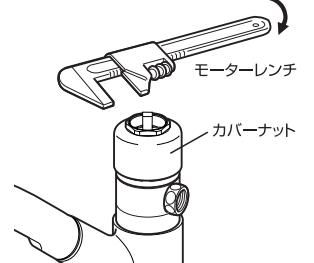
カートリッジのピン(凸)とシングル分岐のピン穴(凹)とが合うように、上からのせる。正確にのせられているかを確認するために、カートリッジの外側を手で持ち、左右に動かして、動かないことを確かめてから、次の作業を行う。

- (お願い: カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(3個))



7. カバーナットを取り付ける。

シングル分岐のネジ部にカバーナットをねじ込み、しめ付ける。



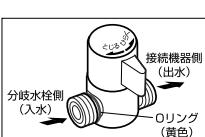
8. レバーハンドルを取り付ける。

カートリッジの作動部に、レバーハンドルを差し込み、レバーハンドルのうしろ側より、ドライバー(プラス)にてビスを固定する。



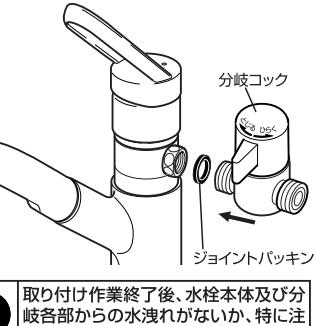
9. 分岐接続を行う。

分岐コックをシングル分岐に取り付ける。



(注意: Oリング(黄色)側のネジが分岐水栓側と接続されているか確認してください。)

!
止水栓またはバルブの開放は必ず、分岐コックにホースを接続した後に行ってください。



!
取り付け作業終了後、水栓本体及び分岐各部からの水漏れがないか、特に注意して確認してください。